

会員の活動報告

(2014年11月～2015年10月)

伊川 徹

- ・サムライとシュヴァリエの出会い（『フランスと日本 遠くて近い二つの国』、早美出版社、pp.11-23、2015年3月）
- ・教員の専門性とは何か？ *Quelles sont les professionnalités pour les enseignants?* *RENCONTRES* 29, *Rencontres Pédagogiques du Kansai*, pp.43-46、2015年7月）
- ・「幸福」を考える — ラ・ロシュフコーとアラン — （長谷川富子・饗庭千代子両氏との共同講座）（2014年度CAF日仏文化講座〔2学期:「生きる」フランス流〕（於神戸国際会館8階セミナーハウス）、2014年11月）
- ・教員の専門性とは何か？ *Quelles sont les professionnalités pour les enseignants?*（第29回関西フランス語教育研究（於 アンスティチュ・フランセ・デュ・ジャポン — 関西 [大阪]、2015年3月）

奥 純

- ・『ジン』の語りの構成について（2） — 多元焦点化の物語を巡って — （口頭発表、関西大学フランス語フランス文学会、2014年12月）
- ・アラン・ロブ＝グリエの後期作品の研究（1） — 瓦葺き状の語りの構成とその意味について — （『仏語仏文学』第41号、2015年3月）

柏木 治

- ・「再考 スタンダールと経済思想」（『関西大学文学論集』（第65巻第1号、関西大学文学会、2015年7月）
- ・『欧米社会の集団妄想とカルト症候群 少年十字軍、魔女狩り、KKK、人種主義の生成と連鎖』（浜本隆志編、共同執筆、明石書店、2015年9月）
- ・「産業主義のメタファー — 再考 スタンダールと経済思想（II） —」（『関西大学文学論集』（第65巻第2号、関西大学文学会、2015年10月）
- ・読書教養講座「江戸も東京も雨が似合い、夜がいい～文学が創った日本人の都市とこころ～」、ゲスト：ロバート・キャンベル氏、対談、公開講座、21世紀活字文化プロジェクト、読売新聞社、2014年12月）
- ・読書教養講座「本と旅と人生論」ゲスト：ヤマザキ マリ氏、対談、公開講座、21

世紀活字文化プロジェクト、読売新聞社、2015年10月)

渋谷直樹

- 「ヴォルテールの『オレステス』に見る母性愛」(『関西フランス語フランス文学』第21号、2015年3月)
- 《Tradition et modernité. Étude des tragédies de Voltaire》(記事、Cahiers Voltaire, t. 14, Ferney, Société Voltaire, 2015年10月)
- 「ヴォルテールの『オレステス』に見る母性愛」(口頭発表、日本フランス語フランス文学会 関西支部 於京都大学2014年11月)
- 「ヴォルテールの人間への信頼 — 悲劇作品を中心に」(口頭発表、日本フランス語フランス文学会 春季大会 於明治学院大学、2015年5月)
- 「ヴォルテールによる古典悲劇の改革と保守」(口頭発表、日本18世紀学会 第37回全国学会 於東京大学、2015年6月)
- 「ヴォルテール悲劇に見られる父性愛」(口頭発表、日本フランス語フランス文学会 関西支部 於京都大学、2015年10月)

津川廣行

- 「『新しき糧』の「不統一」が意味するもの — 地質学的時間と人間の時間 — 」(口頭発表、関西大学フランス語フランス文学会、2014年12月)
- 「『贖金つかい』にみる「境界線事例」 — 複雑系的観点から — 」(『仏語仏文学』第41号、2015年3月)
- 「アンドレ・ジイドの「観念」再考 — 進化論的観点から — 」(口頭発表、大阪市立大学フランス文学会、2015年9月)

友谷知己

- *Athalie et la poétique du trouble* (『仏語仏文学』第41号、2015年3月)
- ジャン＝ポール・オノレ「フクシマ — フランス雑誌メディアにおける日本社会文化表象の現状 — 」(翻訳、『仏語仏文学』第41号、関西大学フランス語フランス文学会、2015年3月)

内藤義博

- 「バロック期フランス・オペラの現代上演における問題 — 驚異の再現は可能か — 」(『アート・リサーチ』第15号、立命館大学アート・リサーチセンター、2015年3月)

- 「台本作家ヴォルテール」、(『仏語仏文学』第41号、2015年3月)
- 「リュリ派・ラモー派論争はいつ終わったのか? — プフォン論争におけるラモー評価 —」(『百科全書』・啓蒙研究論集第3号)、『百科全書』・啓蒙研究会、2015年3月)

リコ-ヨコヤマ・アドリアナ

- Des gens très bien d'Alexandre Jardin ou le malaise d'une génération, 「アレクサンドル・ジャルダンの『よき人々』、戦後世代の過去に対する不安」(関西大学『文学論集』第64巻第3号、2014年11月)
- Le retour de la figure héroïque en France : Stratégie, nostalgie ou marque d'un passé qui ne passe pas?, 「英雄主義への回帰: 戦略、ノスタルジー、あるいは過ぎ去らざる過去?」(『仏語仏文学』第41号、2015年3月)
- Le mystère du Mal, le mystère du Bien? -Analyse de l'essai de Pierre Bayard: *Aurais-je été résistant ou bourreau?*- (1ère partie), 「悪の倫理、善の倫理? — ビエール・バイヤールのエッセイ『私はレジスタンスになった、それとも処刑者か?』の分析 — (第一部)」(『関西大学文学論集』第65巻第2号、2015年10月)

修士論文題目

2015年3月

中ノ友香里

カミュの作品における個人と社会
— 『異邦人』と『ペスト』をめぐって —

宮崎 彩

モラリストとしてのモリエール

後 記

本年も、『仏語仏文学』をお届けする時期になりました。本号で第42号になりますが、例年に増して充実した論集にすることができました。原稿をおよせいただきました会員の皆様、および本号の刊行に協力いただきました皆様には、厚く御礼を申し上げます。

また、本学会2015年度研究発表会・総会が2015年12月19日(土)午後2時から、関西大学千里山キャンパス第1学舎AV-B教室において開催されました。2名の会員諸氏による研究発表は和やかな中にも活発な質疑応答で盛り上がり、充実した研究発表会となりました。当日の発表題目と発表者を以下に紹介しておきます。

1. アンドレ・ジイドがみたエントロピーの法則
大阪市立大学教授 津川 廣行 氏
2. 『ニューヨーク革命計画』とニューヨーク
本学教授 奥 純 氏

末尾ながら、会員各位のますますのご活躍をお祈り申し上げます。

(編集委員会)

関西大学フランス語フランス文学会々則

1. 本会は関西大学フランス語フランス文学会 (Société de langue et littérature françaises de l'Université Kansai/Kansai University Society for the Study of French Language and Literature) と称し、事務所を関西大学文学部フランス語フランス文学専修合同研究室に置く。
2. 本会はフランス語フランス文学に関する研究および発表と、これに関連する事業を行なうことを目的とする。
3. 本会は次の事業を行なう。
 1. 機関誌「仏語 仏文学」(Bulletin de la Société de langue et littérature françaises de l'Université Kansai/The Bulletin of Kansai University Society for the Study of French Language and Literature) およびその他の出版物の刊行。
 2. 研究会・講演会の開催。
 3. その他本会の目的にかなう事業。
4. 本会はその目的に賛同する次の会員をもって構成する。
 1. 関西大学文学部総合人文学科フランス語フランス文学専修専任教員。
 2. 関西大学大学院文学研究科フランス文学専攻・専修学生、およびその修了者 (旧学科名称時の大学院修了者を含む)。
 3. 関西大学文学部総合人文学科フランス語フランス文学専修学生、およびその卒業生 (旧学科名称時の学部卒業生を含む)。
 4. 本会の趣旨に賛同し、入会を認められた者。
5. 本会の目的を達成するため会費を納入する。
6. 本会に次の役員を置く。その任期は1年とし、重任を妨げない。
 1. 会 長 1 名
 2. 委 員 若干名
 - a. 企画委員
 - b. 編集委員
 - c. 庶務・会計委員会長と委員によって委員会を構成し本会の実務の運用に当り会長はこれを統括する。
7. 会員は機関誌「仏語 仏文学」等の配布をうける。また会員は機関誌への投稿、および本会の行なう事業に参加することができる。なお、投稿論文は、会則6に定める委員会の議を経て掲載される。
8. 本会の重要事項は総会の議決による。

(2007年4月1日から施行)

仏語 仏文学 第42号

2016年3月15日 発行

編集・発行 関西大学フランス語フランス文学会
吹田市山手町 関西大学
フランス学研究室
印刷所 株式会社 遊文舎
大阪市淀川区木川東4丁目17番31号
電話 (06) 6304-9325(代)

(非売品)